



リハビリデイ・アシスタンス

リハビリデイ・アシスタンスは午前・午後それぞれ 3 時間ずつの半日型デイサービスです。お食事・ご入浴を省いて機能訓練（リハビリ）に重点を置き、特に「足腰が弱くなった」「転びやすくなった」など、下半身の筋力低下にお悩みの方にお応え致します。



オススメポイント① 転倒予防・歩行能力の向上に特化



立ち上がる時、何かにつかまらないと難しい。正座ができなくなったり、床からの立ち上がりができない。歩幅が小さくなったり、つまづいたり転びやすくなった。……当てはまる事がございますでしょうか？
リハビリデイ・アシスタンスは、「立つ・座る・歩く」といった基本動作の為に必要な筋力を鍛えます。自分のしたい事・行きたい所への移動が不自由なく行えるよう、また安全な生活を続けて頂く為に、「転倒予防」と「歩行能力の向上」を掲げ、利用者様ごとに目標を定めたリハビリを行っております。

オススメポイント② 様々な疾患・症状に対応



当事業所はリハビリ担当に「**理学療法士**」と「**看護師**」が常勤として在籍しています。利用者様の中には、病院から退院してきたばかりの方や、社会復帰を目指す 40 代、50 代の方もいらっしゃいます。その他にも、脳血管疾患、パーキンソン病、足の骨折、人工骨頭を入れた方、在宅酸素をご利用の方など、様々な疾患でお悩みを抱えた方に対し、注意すべき事、してはいけない事などを理解したスタッフ達でチームを組み、その方の体力・目標ごとに個別の訓練を行っております。

オススメポイント③ 口腔機能向上レッスン



ご希望の方には**看護師**による口腔機能向上の為に**個人レッスン**を行っております。オーラルディアドコネシス（口腔機能の巧緻性および速度の評価）、RSST（反復唾液嚥下）を実施した上で、**誤嚥性肺炎**や食べこぼしの予防の為にレッスンを行っています。

※NEC ソリューションイノベーターと提携して、言語トレーニング支援ロボット『PaPeRo i』を利用したレッスンを提供しております。





オススメポイント④ マシン・平行棒・マットの三本柱による訓練で充実のリハビリを実践

マシントレーニングにより、立ち上がりや歩行に必要な筋力の他、
腹筋・背筋を鍛える事による円背の予防や姿勢改善を。

平行棒では歩幅・重心移動、歩行方法といった応用的な歩行訓練を。

マット上ではストレッチやバランス訓練、更に個別の目標に応じた階段昇
降やまたぎ動作など、三時間の中に充実のリハビリを詰め込んでいます。



オススメポイント⑤ 介護ロボット「パワーアシストハンド&レッグ」

脳血管障害等のリハビリは継続的に行う事が大切と言われておりますが、
病院でのリハビリが終了して在宅生活へ戻った後は、リハビリ専門職の人、
時間、法的な制限により、リハビリ頻度が低くなってしまうのが現状です。そこ
で当事業所では「パワーアシストハンド&レッグ」を導入し、手指関節、足関
節の神経-筋促通、ストレッチを行う事ができる体制を整えました。



送迎範囲：関谷、城廻、玉縄、岡本、植木、台、山崎、大船、今泉、今泉台、上町屋、寺分、梶原

エリア外でもまずはご連絡下さい！ 調整次第では可能になるかも知れません。

☎ お問い合わせ、ご利用方法、ご見学希望のお電話などはこちらまで

0467-33-5544 担当：藤川